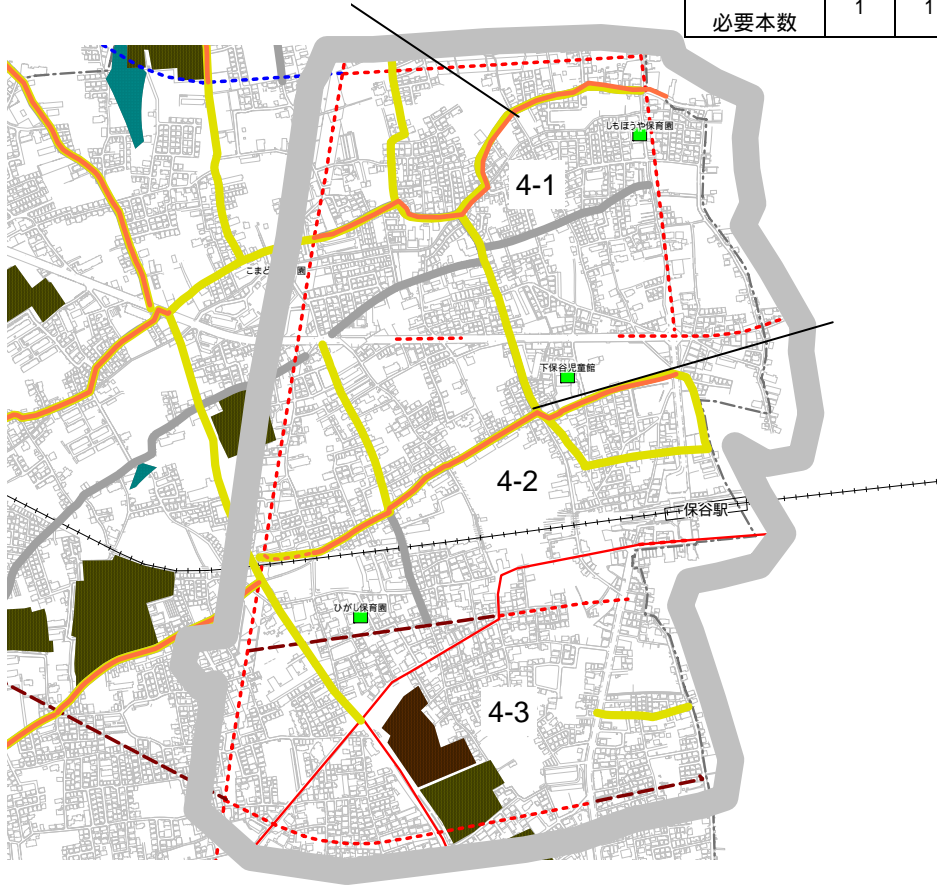
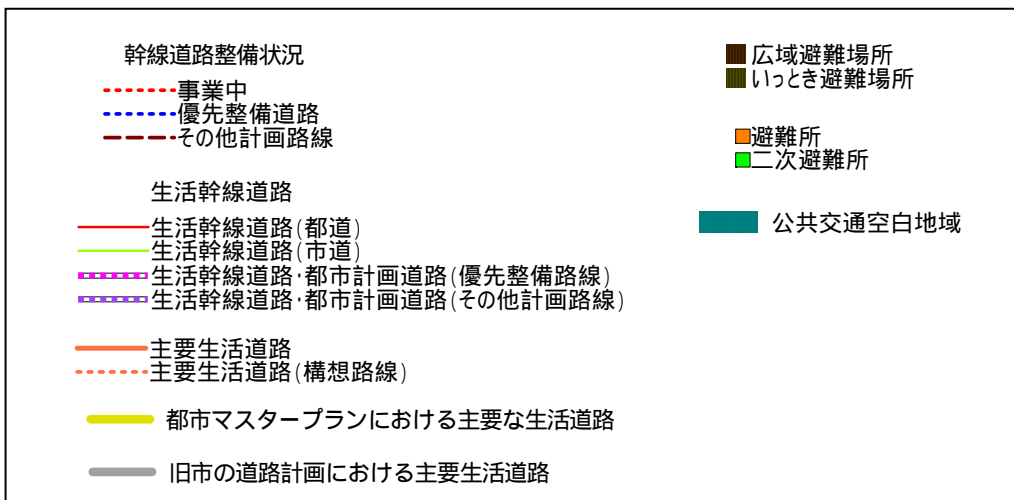


広域地区 4

	4-1	4-2	4-3	合計
最大整備 必要本数	1	1	1	2
最小整備 必要本数	1	1	1	2



0 0.1 0.2
キロメートル



広域地区 4

地区	図中番号	市道名称	選定理由
4-1		市道 204 号線	<p>都市マスタープランでは、市道 204 号線、206 号線、1024 号線が主要道路として、さらに旧市計画の主要生活道路には、市道 204、206、207、1016 号線が位置付けられている。</p> <p>都市マスタープラン、旧市計画双方で位置付けられていることから市道 204 号線を整備対象路線に位置付ける。</p>
4-2		市道 1142 号線 市道 1037 号線 調布保谷線への 接続道路	<p>旧市計画の主要生活道路には、市道 206 号線の一部、1037 号線の一部、市道 1124 号線の一部が位置付けられている。</p> <p>また、都市マスタープランでは、市道 206 号線の一部、1037 号線、市道 1124 号線の一部が主要道路として位置付けられている。</p> <p>ただし、上記路線は居住環境地区を形成する主要な路線まで接続していないことから、都市マスタープラン、旧市計画での位置付けを考慮し、1037 号線を位置付けさらに、調布保谷線への接続を図るため、接続道路の新設をあわせて整備対象路線に位置付ける。</p>
4-3	-	-	<p>地区内には二本の都道（233 号線、234 号線）が存在し、これらの道路が主要生活道路としての役割を担うことから、市道の位置付けは行わない。</p>